

防災よこすか

第72号



写真提供 横須賀市文化スポーツ観光部 観光課

「よこすかカレーフェスティバル」

横須賀市は、1999年に「カレーによるまちづくり」をスタートし、昨年、20周年を迎えました。毎年5月には、カレーフェスティバルが開催され、「よこすか海軍カレー」をはじめ、全国各地のご当地カレーも数多く出店し、日本最大級のカレーイベントとして賑わいを見せています。

目 次

会長あいさつ	1
地域貢献事業	2
第 54 回定例総会	2
危険物安全週間	2
神奈川県危険物安全協会連合会会長表彰	3
ガソリンスタンド事故防止情報交換会	3
危険物保安セミナー	4
救命講習	4
視察研修記	5
幼児防火教室等	6
令和元年秋季火災予防運動	6
令和 2 年横須賀市消防出初式	7
防災講演会	8
協会員だより	9～11
令和元年中の横須賀市消防局管内における火災・救急・救助 出場件数等	12

会長あいさつ



横須賀危険物安全協会

会長 八巻 敏博

会員の皆様方におかれましては、平素から当協会の事業推進にご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

また、神奈川県危険物安全協会連合会をはじめ、各地区協会並びに関係機関の皆様のご支援、ご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、7月には京都市伏見区で発生したガソリンの爆発火災により、36名もの数多くの尊い命が失われるという痛ましい事件があり、9月、10月には、猛烈な台風が相次いで日本列島を襲い、全国各地で多くの方が洪水や土砂に襲われ亡くなりました。お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、改めてガソリンの危険性や、自然災害の恐ろしさを痛感した次第です。

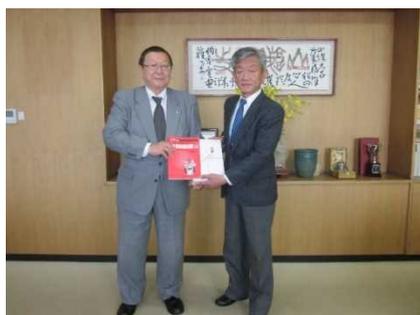
近年は、地球温暖化などの影響により、台風などの自然災害が年を追うごとに大規模化しつつある感があります。また、危険物関連では、依然として事故件数が高止まりしている中、電気自動車の普及等による危険物の流通形態の変化や、新たな危険性物質の出現、5G、AI、IoTなどの技術革新等に伴い、危険物施設の多様化、複雑化がますます進んでいくことが想定されています。

災害や事故への対策としては、まずは「自らの身は自らで守る」ことが大原則ですが、大規模な自然災害への対応や、科学技術等の進展を踏まえた安全対策を推進していくには、個々の力では限界があると感じます。幸いにも当協会は230以上もの多種多様な業種の皆様で構成されています。これからも、会員間で様々な情報交換を行い、お互いの強みを共有し、連携を深めていくことで、個々の力を遥かに凌ぐ大きな対応力が発揮できるものと考えます。

平成最後の日、上皇、上皇后両陛下は、新しい令和の時代が、平和で実り多くあることを心から願われ、バトンを渡されました。平和の願いが込められた新しい時代を迎え、当協会はこれからも皆様と力を合わせ、危険物の事故防止をはじめ、安全、安心のまちづくりの一翼を担えるよう、様々な取り組みに挑戦していく所存です。どうか皆様のご支援、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

結びに、本年が災害や事故のない平和な年でありますとともに、皆様にとって実りある、輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。

地域貢献事業



令和元年4月24日(水)、危険物取扱者の資格取得を目指す、久里浜少年院の少年たちを支援するため、試験対策テキスト10冊を寄贈しました。

テキスト寄贈式

左：横須賀危険物安全協会 八巻会長

右：久里浜少年院 長島院長

第54回定例総会開催

令和元年5月15日(水)、よこすか平安閣において、第54回定例総会が開催されました。

第1号議案の平成30年度事業経過報告、第2号議案の平成30年度収支決算報告及び会計監査、3号議案の各種規程の改正、第4号議案の令和元年度事業計画、及び第5号議案の令和元年度収支予算について審議が行われ、原案のとおり承認されました。最後は会長の閉会の言葉で無事に終了しました。



危険物安全週間

令和元年6月2日から6月8日まで、全国一斉に「危険物安全週間」が実施されました。各会員事業所では、施設の自主点検、保安教育、地震・津波対策の確認、消防訓練等の取り組みが行われました。



東京ファインケミカル株式会社 横須賀工場



湘南菱油株式会社



シンジーテック株式会社 横須賀事業場



東邦化学工業株式会社 追浜工場



株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

神奈川県危険物安全協会連合会会長表彰

令和元年6月19日（水）、横浜市中区の「かながわ労働プラザ」で開催されました、一般社団法人神奈川県危険物安全協会連合会の表彰式において、当協会の会員の皆様が次のとおり表彰されました。

神奈川県危険物安全協会連合会会長表彰

危険物防災思想の普及及び災害防止功労

★株式会社井出運輸商事
井出 城二郎 様

優良危険物事業所

★シンジーテック株式会社
横須賀事業場 様
★有限会社明浜石油 久里浜給油所 様
★昭和礦油株式会社 セルフ馬堀海岸
サービスステーション 様

優良事業所

★株式会社明和設備工業 様



令和元年度 一般社団法人 神奈川県危険物安全協会連合会 表彰式（令和元年6月19日）

ガソリンスタンド事故防止情報交換会

今年度の新規事業として、令和元年6月24日（月）横須賀市立勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）にて、消防局管内の給油取扱所における事故防止を目的とした、ガソリンスタンド事故防止情報交換会を開催しました。三浦危険物安全協会の会員事業所様にも参加を呼び掛け、三浦危険物安全協会から2事業所、当協会から22事業所が参加されました。

当日は、以下の内容等について、広く情報交換が行われました。

- ①加熱式煙草の危険性と法的な位置づけについて
- ②給油できる容器、できない容器等について
- ③タンク、配管の点検周期について
- ④ヒヤリハット、事故事例について
- ⑤震災時の対応について



危険物保安セミナー

令和元年7月17日（水）、横須賀市立勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）にて、危険物取扱作業経験の浅い方に危険物の基礎知識を身に付けていただくことを目的とした、危険物保安セミナーを開催しました。セミナーには三浦危険物安全協会の会員事業所様にも参加を呼び掛け、三浦危険物安全協会から5名、当協会から22名、合計27名が受講されました。

当日は、以下の内容で、約2時間の講習が行われました。

- ① 危険物の基礎研修（法令、性質等）
- ② 危険物が起因する事故事例
- ③ 質疑応答



救命講習

令和元年9月20日（金）と12月4日（水）の2回に亘り、消防局庁舎3階会議室にて普通救命講習会を開催しました。当講習会は地域貢献事業の一環であり、目の前で突然人が倒れた場合、尊い命を救うため、心肺蘇生法、AEDの使用方法等を習得することを目的としています。当日は各会員事業所から第1回18名、第2回29名が参加され、講師である横須賀市消防局職員及び応急手当普及員の方々から指導を受け、全員が熱心に取り組み、講習会終了後には修了証が交付されました。



視察研修記

株式会社オカムラ 追浜事業所
小尾 康雄

会員の皆様におかれましては、つつがなく令和の新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

この視察研修は、毎年多くの会員様と一緒に、様々な施設を視察することを通じて、その興味をかきたてられることや、危険物に関する理解と安全意識の向上、そして会員同士の交流を深める場となり、とても楽しみな企画のひとつです。

さて昨年10月24日に、集合場所である横須賀中央駅前をバスは、8:30に出発して、視察研修はスタートしました。車中では、会長や中央消防署長からのご挨拶をいただき、参加者の自己紹介があり、そして事務局・大畑さんによる「危険物に係る事故について」と題して、危険物施設における事故の発生状況や最近発生した事故事例等の講話をいただきました。

午前の視察先は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパスです。会員の皆様も多くの関心を持っていて、私自身もとても楽しみな施設です。世界の人々に感動を与えた小惑星探査機「はやぶさ」の実物大展示品をはじめとして、ペンシルロケットの実機の展示があり、極薄ポリエチレンフィルムで作られた大気球、屋外展示の原寸大の迫力あるロケット等々、説明員による解説もあり、興味が尽きない見学ツアーでした。

午後はキリンビール横浜工場を訪れました。おいしいキリン一番搾りができるまでの工程を、一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の飲み比べや麦芽の試食、ホップの香りを体験できる見学ツアーで、五感をフルに使っての楽しい工場見学となりました。施設の中では、ラクビーワールドカップの真只中とあって試合観戦者がよく飲んでいるビールのグリーンラベルも目に留まりました。

この後、同じ工場敷地内にあるビアポート会場で懇親会が開かれ、おいしいお酒とお料理に舌鼓を打ち、事務局で用意されたゲームでテーブルのグループ毎に競い合い、私たちのテーブルもワンチームとなって楽しみ、会員同士の親睦を深めることもでき、とても有意義な一日でした。

最後に、この視察研修を企画・催行していただきました協会事務局の皆様には厚く感謝を申し上げます。また、横須賀危険物安全協会と協会会員の皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。



JAXA相模原キャンパス

幼児防火教室等

この活動は、火災予防啓発活動の一環として消防職員や消防団員が、地域の幼稚園・保育園の園児に対し、防火教育を行うものです。

防火紙芝居や防火教育用DVDなどによる防火教育に加え、今年度は11月8日（金）に南ブロックで幼児による防火ポスターコンクールも開催しました。

当協会では、記念品を贈り、この活動を支援しています。



幼児防火ポスターコンクール

令和元年秋季火災予防運動

令和元年11月9日から15日まで、全国一斉に「秋季火災予防運動」が実施されました。

火災予防運動におきましては、会員事業所皆様にはポスターの掲示等啓蒙活動にご協力くださいまして感謝申し上げます。また、期間中には横須賀市内の各駅において、役員の方々にご協力いただき、駅前街頭広報を実施いたしました。婦人防火クラブの方々の参加もあり、駅を利用される方などに、住宅用火災警報器広報用ティッシュやパンフレット等を配布し、多くの方に防火広報をすることができました。ご協力いただいた皆様、ご多忙の中誠にありがとうございました。



令和2年横須賀市消防出初式

令和2年1月12日(日)、うみかぜ公園(横須賀市平成町3-23)で行われた「令和2年横須賀市消防出初式」式典において、永年に亘り危険物関係法令を遵守し、危険物施設の安全管理と防火思想の普及に努め、火災予防に尽力された功績により、当協会員から次の皆様が表彰されました。

★横須賀市長表彰

・優良危険物事業所

株式会社やまびこ横須賀事業所 様
株式会社グローバル・ニュークリア・
フュエル・ジャパン 様



消防演技「消火・救助演技」

★消防局長表彰

・優良事業所

社会福祉法人栗山会
特別養護老人ホーム やまびこ荘 様



表彰式風景

★横須賀危険物安全協会会長表彰

・優良危険物取扱者

日産自動車株式会社 追浜工場
富樫 淑直 様
日産自動車株式会社 総合研究所
大山 正男 様
東京ファインケミカル株式会社
横須賀工場
越後 宣人 様
東邦化学工業株式会社 追浜工場
高尾 正孝 様
一般財団法人 電力中央研究所
横須賀運営センター
木戸口 和浩 様
湘南菱油株式会社
藤井 善範 様

・功労役員

株式会社西村企業 冠婚事業部 横須賀平安閣
市川 雅己 様
国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院
石戸 良治 様



令和2年 消防出初式 横須賀危険物安全協会 会長表彰 (R2.1.12)

消防出初式 ふれあい広場で記念品配布所を開設

出初式会場のふれあい広場において、当協会の記念品配布所を開設し、風船約 500 個を来場された方々に配布して火災予防を呼びかけました。ご協力いただいた皆様、ご多忙の中、誠にありがとうございました。



「火の用心」及び「横須賀危険物安全協会」がプリントされた浮かぶ風船の配布



防災講演会



気象予報士 菊池 真以 様



講演会の様子

令和2年1月23日(木)、第2回役員会の後、NHKの気象キャスターを務めておられた気象予報士菊池 真以 様を招聘し、防災講演会を開催しました。当日は、49名が受講され「気象災害から身を守るための天気予報活用法」というテーマで、台風の予報進路図の見方や各警報・注意報の解説、線状降水帯について等、天気予報のクイズを交えながら、受講者参加型の講演をしていただきました。

協会員だより

株式会社西村企業
冠婚事業部 よこすか平安閣
グループ統括本部総務部部長
中川 陽一



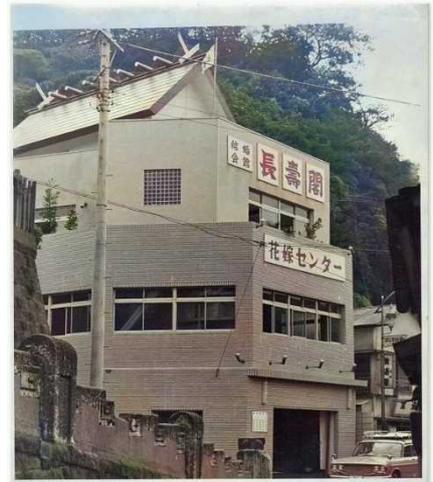
協会会員の皆様におかれましては、益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

当社は、昨年9月に西村企業グループとして、創業記念の年を迎えました。昭和3年に葬祭業としてスタートしてから、創業90周年を迎え、昭和23年には、日本初の冠婚葬祭互助会を発足してから、70周年を迎え、結婚式場として、汐入の地に「長壽閣」をオープンさせて、60周年になり、また昭和53年9月には、総合結婚式場として「よこすか平安閣」をオープンさせ、40周年になります。よこすか平安閣は、一昨年にリニューアルオープンを行い、最上階の宴会場にオープンキッチンを完備し、作り立ての料理をお客様の前でお出し出来るように致

しました。忘年会・新年会の各種プランの他に「絆」と言う同窓会プランも多くの皆様にご利用頂いております。

婚礼に於いては「60周年記念プラン」がお得なプランとして好評を得ております。また、春には、歓送迎会プラン・夏には、ビアホールを開催し、冬には「特製おせち料理」のご注文も多く、12月31日にお渡ししております。

日頃当社の施設（会場）を多くの皆様にご利用頂いているので、集客が多い施設として、防災訓練を定期的に行い、特に避難誘導に力を入れて訓練を行っております。消防署からお借りしてきたDVDを防災訓練の後に必ず参加者に見せるようにして、防災意識向上に努めております。



昭和32年オープン
長壽閣



昭和53年オープン
よこすか平安閣

これからも、あらゆる意味で、お客様に信頼される会社を目指し安心・安全第一を心掛け、10年後の創業100年を目指し努力して参ります。今後も横須賀市消防局を始め各消防署の皆様のご指導を頂きながら防災活動に邁進してまいります。

最後に横須賀危険物安全協会が益々発展し、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げますと共に、日頃のご支援ご鞭撻を心より感謝申し上げます。

協会員だより

シンジーテック株式会社
業務部 渡邊 佳子



横須賀A館

さらに、2013年7月には、シンジーテック（株）より生産・物流部門及び関連部門が分離し、久喜ロール工業（株）が新設され、2事業所ある内、横須賀A館は、シンジーテックの間接部門及び物流倉庫、横須賀B館に、久喜ロール工業の生産工程があり、主に事務機器用のゴムロール等を製造しております。

防火防災・環境・安全衛生活動は、シンジーテック・久喜ロール工業一体となり実施しており、毎年の消防訓練では、地震発生起因から火災発生の想定で、地震発生時の初期行動、通報、避難誘導、初期消火、救護等の他、個々の安否確認システム対応訓練を一連の流れとしており、昨年11月に行った訓練では、倒壊家屋からの救助方法を北消防署の職員の方にレクチャーしていただき、従業員も興味深く説明を聞いておりました。

また、生産工程がある横須賀B館の方が危険物使用量も多く、日常巡回での適正管理指導、意識向上教育の他、年一回、危険物の漏洩を想定した訓練を実施しております。

しかし、ここ最近では、想定外の大規模自然災害もあるため、シンジーテックグループでは、BCM(事業

継続マネジメント)の構築を目指し、自然災害等で想定されるリスクとインパクトを明確にし、いざという時には、①人命安全確保、②二次災害防止、③地域の方々への支援・復旧、④顧客への製品供給の維持・継続を基本方針とし、これからも一層努力をしていきますので、消防局並びに協会の皆様方のご指導、よろしくお願いたします。



横須賀B館



倒壊家屋からの救出方法レクチャー

協会員だより

株式会社JERA
横須賀火力発電所
安全品質担当 河治 勉

Jera

Energy for a New Era

会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

横須賀火力発電所は、2019年4月より事業者がJERAに変わりました。

JERAは、東京電力と中部電力の燃料事業と火力発電事業などを統合した世界最大級の発電・燃料事業会社です。

横須賀火力発電所は、高度経済成長期である1960年に東京電力の石炭火力発電所

として発足し、1970年には当時世界一の発電出力を誇る火力発電所となりました。

1972年以降は燃料を主に重油および石油へと転換し、半世紀以上に亘り首都圏をはじめとした関東地方の電力の安定供給を支えてまいりました。その後、2017年3月に廃止しましたが、今回、リプレースによって新しい発電設備へ生まれ変わります。

リプレース後は、旧設備の約6割の出力規模に削減するとともに、最新鋭の発電技術を採用することで、電源の高効率化・低炭素化に貢献し、環境負荷の低減を図ることができます。

この最新鋭発電所の建設は、JERAグループのJERAパワー横須賀合同会社が行っており、今後も、地元の皆さま、関係各所の皆さまからのご理解とご協力を賜りながら進めてまいります。また火力発電所には、危険物や、可燃物もあるため、安全に最大限の注意を払いながら取り扱っているところではありますが、引き続き横須賀市消防局さま、各消防署さま、横須賀危険物安全協会さまからのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【リプレース：横須賀火力発電所1・2号機建設概要】



【設備仕様】①出力規模 : 65万kW×2基=130万kW
②主燃料 : 石炭
③営業運転開始 : 1号機 : 2023/6 (予定)
2号機 : 2024/2 (予定)

令和元年中の横須賀市消防局管内における火災・救急・救助 出場件数等

1 火災の発生状況

(横須賀市消防局 令和元年消防活動速報より)

(1) 火災件数及び火災種別

火災件数は154件で、昨年と比べて45件増加しました。また、建物火災のうち、住宅（専用住宅・共同住宅・併用住宅）から発生した火災は56件で、昨年と比べて16件増加しました。

発生場所	火災件数	火災種別					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
横須賀市	137	77	0	12	0	0	48
三浦市	17	10	0	2	0	0	5

【内訳】（火災件数）横須賀市137件（50件増）、三浦市17件（5件減）

（住宅件数）横須賀市48件（13件増）、三浦市8件（3件増）

(2) 主な火災原因

火災原因の第1位は「放火（疑い含む）」で37件、第2位は、「電気関係」で34件、第3位は「たばこ」で26件でした。

【内訳】

発生場所	第1位	第2位	第3位
横須賀市	放火（疑い含む）（36）	電気関係（30）	たばこ（25）
三浦市	電気関係（4）	各種ストーブ（3）	各種こんろ（2）

(3) 火災による死者及び負傷者の状況

火災による死者は14人（うち放火自殺者2人）で、昨年と比べて11人増加しました。また、そのうち7人が65歳以上の高齢者でした。

火災による負傷者は20人で、昨年と比べて3人減少しました。

【内訳】（死者）横須賀市14人（12人増）、三浦市0人（1人減）

（負傷者）横須賀市14人（6人減）、三浦市6人（3人増）



大切な家族の命と財産を守るための 住宅用火災警報器！

あなたの命はこの警報器が守る

過去の住宅火災から
住宅用火災警報器の
効果が立証されました！

警報器を設置すれば

死者は
約5割減少

全焼火災は
約7割減少

横須賀市消防局管内の過去11年間の住警器の効果



命が助かった事例



取り付けたり、交換するのに
お金がかかるな～
高いだろうな～

でも、よく考えると！
これを10年間使えたら
1日にすると00円！
それで家族が安心して
暮らせるなら安いかも！

令和元年度危険物安全週間推進標語
無事故への 構え一分の 隙もなく

令和元年度全国統一防火標語
ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

令和元年7月に発生した京都府京都市伏見区の爆発火災を受け、同様の事案の発生を抑止するため、ガソリンを販売するため容器に詰め替えるときは、顧客の本人確認、使用目的の確認及び販売記録の作成をおこなうこととされました。

令和2年
2/1施行

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを携行缶で購入される方に対して、

- 消防法で ① **本人確認** (運転免許証の提示など)
- ② **使用目的の確認** を行うとともに、
販売記録を作成することが義務付けられています。



⚠️ ガソリンを取り扱うときの注意事項 ⚠️

灯油用ポリ容器



ガソリンは、灯油用ポリ容器に入れることはできません!!

ガソリン携行缶



! 噴出注意!

- ★周囲の安全を確認
- ★フタを開ける前に
 - ①エンジン停止
 - ②エア抜きをする
- ★高温の場所禁止

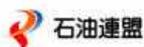
ガソリン携行缶に貼られている注意事項に留意して取り扱ってください!!



セルフスタンドにおいても、ガソリン容器への詰め替えは、ガソリンスタンドの従業員が行う必要があります!!



皆様のご理解とご協力をお願いいたします



本改正に関する詳しい情報は
<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/gasoline/>



発行日 令和2年2月21日

発行者 横須賀危険物安全協会 会長 八巻 敏博

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話 046(821)6476

